




受賞者の取組内容


(1)地産地消部門

大賞	有限会社ファーム・ソレイユ東北【石巻市】
<p>「お茶を通して笑顔の輪を広げ、東北のお茶文化を次代へ繋げる」</p> <p>石巻産茶葉を活用した商品開発に取り組み、2017年より石巻産和紅茶「kitaha」の販売を開始。2022年7月には石巻市桃生町に自社工場を建設した。石巻市桃生町の茶葉生産者と協力しながら、茶畑の管理も行っており次世代に東北のお茶文化を繋げる活動にも積極的に取り組んでいる。</p>	
	

特別賞	株式会社加賀屋【黒川郡大衡村】
<p>「産学官の連携による大衡村新名物「村じまん」の開発・商品化」</p> <p>大衡村、大衡村と包括連携協定を結んでいる尚絅学院大学との産学官連携により、村内産の米を使用した新しい名物となる地場産品の煎餅「村じまん」を商品化した。</p>	
	

(2)ブランド化部門

大賞	有限会社川口納豆【栗原市】
<p>「商品開発と地域貢献への粘りが支える「川口納豆」ブランド」</p> <p>「川口納豆」のブランド力を活かした日本酒を販売するなど、斬新なアイデアで新商品の開発に挑み、自社の登録商標である赤い包装デザインを生かした巧みなブランディングで次々にヒット商品を生み出してきた。また、原材料の調達等を通じて地域農業の維持にも貢献している。</p>	
	

特別賞	宮城ほや協議会【石巻市（事務局）】
<p>「高鮮度管理で美味しい！宮城県ほや業界として使える新ブランド「ほやの極み」で、全国のほやの消費量を増やす！」</p> <p>美味しいほやを広く普及させるため、生産から販売まで高度な鮮度管理を行うブランドである、「ほやの極み」を2022年5月31日に発表。23社の参画団体が共同して運営・管理を行っている。</p>	
	

※参考「食材王国みやぎ」推進優良活動表彰の概要

- (1)応募期間 令和4年7月15日(金)から令和4年10月3日(月)まで
- (2)部門 ①地産地消部門 ②ブランド化部門
- (3)表彰の種類 大賞、特別賞
- (4)応募総数 ①地産地消部門 4点、②ブランド化部門 3点
- (5)最終選考会 令和4年11月11日(金)
応募書類及び応募者による活動内容のプレゼンテーションにより選考